



**個性診断で自分の適性を知り、
趣味や仕事に活かそう！**

性別や年齢、国籍、民族、宗教など様々な違いのある環境を取り巻く現代では、多様性に適応して円滑にコミュニケーションを図る能力が必要です。

他人からみた「本当の自分を理解」し、「相手に与える印象を知る」ことで、「自分らしさ」を活かしながら多様性のある社会における「無理のないコミュニケーションスタイル」を目指しませんか？

日時：4月19日(火) 午後2時～3時30分

場所：にんじんサロン

定員：先着8人

一時保育：6か月以上の未就学児(先着3名まで)

申込：4月6日(水) 9:30～

参加者全員に、個性分析のスペシャリストによる個性診断テストを実施します！

**たまにはのんびり私みがき+
保育つき リフレッシュタイム**

子育て中で、日頃なかなか自分のための時間が取れない方、にんじんサロンにお子さんを預けて、普段できないことにチャレンジしてみませんか？

小説や趣味の本をゆっくり読みたい、工作や編み物がしたい、カタログショッピングを楽しみたい、大切な人に手紙が書きたい・・・

少しの間子育てから離れて、自分の時間を過ごしましょう！

日時：4月26日(火) 午前10時～12時

場所：にんじんサロン

定員：先着5人

保育：6か月以上の未就学児

申込：4月8日(金)～15日(金)まで

泉大津市男女共同参画キャッチフレーズを募集します！



6月23日～29日は「男女共同参画週間」です。

にんじんサロンでは、女性・男性という性別の枠にとらわれず、ひとりひとりがいきいきと暮らせる男女共同参画社会をイメージしたキャッチフレーズを募集します。川柳でも一行詩でもOKです。応募用紙に住所・氏名・電話番号を記入のうえ、にんじんサロンまたは人権くらしの相談課まで、どんどんご応募ください。
※詳しくは広報いずみおおつ5月号をご覧ください。

女性カウンセラーによる 女性相談

人間関係がうまくいかない 育児や家庭内の問題で悩んでいる
離婚したいけれど将来が不安 夫や恋人が暴力的・・・

ひとりで悩まないで、まず お電話ください。

女性カウンセラーが、あなたと一緒に考え
問題解決のお手伝いをします。



【相談場所】

市役所1階市民相談室

【予約・お問合せ】

市役所 人権くらしの相談課 ☎0725-33-1131

【令和4年度 前期 相談日程】

4/20(水)、5/18(水)・31(火)

6/15(水)、7/5(火)・26(火)

8/17(水)・30(火)、9/21(水)

時間：午後1時～4時

(相談時間はひとり50分程度)

いずみおおつ男女共同参画交流サロン(にんじんサロン)

〒595-0025 泉大津市旭町22番45号

テクスピア大阪5階

TEL 0725-21-6555

E-mail ninjin@future.ocn.ne.jp

《利用のご案内》

開館時間：火曜日～土曜日 午前9時30分～午後9時

休館日：日曜日・月曜日・祝日・年末年始

発行日 令和4年4月1日

編集および発行 にんじんサロン



自分の心の中の『アンコンシャス・バイアス』に気づこう！

いきなりですが、クイズです！

次の言葉を聞いた時、あなたの頭に浮かぶ人は「女性」ですか？「男性」ですか？ 3秒でお答えください。

- ①ほぼ毎日夕飯を作っている。
- ②今日も10時まで残業した。
- ③人前で泣いたことはない。
- ④国立大学の学長。
- ⑤半年間、育休を取得します。

いかがですか？男性女性のどちらもあてはまると思った方もいるでしょうね。

このクイズに正解はありません。答の良い悪いもありません。ただ、男とは〇〇、女とは〇〇という、その人なりの思い込みがあるだけです。

この無意識な思い込みのことを「アンコンシャス・バイアス」といいます。これは、育ってきた環境や関わった人間関係の中で、自分では気づかないうちに作られてきた考え方の偏りのことです。

先に示した言葉や下の表は、性別による偏見(ジェンダーバイアス)に関するものですが、アンコンシャス・バイアスは、日常のあらゆる場面にあります。

例えば、「高齢の方は融通がきかない」「残業をしない人はやる気がない」「障がいのある人は簡単な仕事しかできない」「母親なら育児に専念したいはず」「血液型で性格は決まる」「〇〇〇に住んでいる人はお祭が好き」など、誰もが何らかの思い込みをしているものです。

アンコンシャス・バイアスが悪いわけではありません。問題なのは、他人に自分の思い込みを押しつけてしまうことです。「普通はこうだろう」とか「できるはずがない」と決めつけてしまうことです。

自分の中にアンコンシャス・バイアスがあることを自覚し、自分の思い込みの傾向を知っておくと、自分とは違うバイアスを持った家族や友人とのコミュニケーションが、もっとうまくいくかもしれません。

今日から、ほんの少し意識してみませんか(^^)

令和3年度 性別による無意識の思い込みに関する調査

(「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の合計)

内閣府男女共同参画局メールマガジンより引用

男性 上位10項目	回答数5069	(%)	女性 上位10項目	回答数5165	(%)
1 女性には女性らしい感性があるものだ		51.6	1 女性には女性らしい感性があるものだ		47.7
2 男性は仕事をして家計を支えるべきだ		50.3	2 男性は仕事をして家計を支えるべきだ		47.1
3 デートや食事のお金は男性が負担すべきだ		37.3	3 女性は感情的になりやすい		36.6
4 女性は感情的になりやすい		35.6	4 育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない		30.7
5 育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない		31.8	5 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ		23.8
6 男性は人前で泣くべきではない		31.0	6 共働きで子どもの具合が悪くなった時、母親が看病すべきだ		23.2
7 男性は結婚して家庭をもって一人前だ		30.3	7 家事・育児は女性がするべきだ		22.9
8 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ		29.8	8 組織のリーダーは男性の方が向いている		22.4
9 家事・育児は女性がするべきだ		29.5	8 大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい		22.4
10 家を継ぐのは男性であるべきだ		26.0	10 デートや食事のお金は男性が負担すべきだ		22.1

令和3年度 泉大津市男女共同参画キャッチフレーズ優秀作品

「語り合う 同じ目線の 貴方と私」



フォーラム in いずみおおつ 2022 オンライン講演 「コロナと女性と人権」



2月6日(日)開催 / 講師：にしゃんたさん(羽衣国際大学教授・タレント)

突然やってきた新型コロナウイルスは、社会にたいへんな苦勞とともに「人権」について、あらためて考えるきっかけをもたらしました。

にしゃんた氏のお話から、「コロナ禍で見えてきた差別や新たな人権意識を、私たちはどう認識し、今後どう行動すべきなのか」について、男女共同参画の視点を持って考えました。

にしゃんたさんは、コロナウイルス感染拡大から発生した恐怖や人間の醜さについて、また、社会的弱者がコロナ禍で強く影響を受けている現状を話されました。そして、最も言いたい事として、

「顔が違うように、みんな違う。違いを取り入れアップデートすることが人間としての成長。

共に生きるだけでなく、共に笑う『共笑(ともえ)』が理想の社会です。」と話されました。

((アンケートより))

- ☆とてもわかりやすいお話で、説得力がありました。楽しくお話しして下さったことがうれしかったです。
- ☆にしゃんたさんに好感が持てました。最後のスリランカのお話、胸が痛みました。
- ☆協同でも共生でもなく、共にお互いを理解し笑いあえる共笑を目指したい。
- ☆「共笑」ができない3つの壁(こころ・制度・言動)に共感。
- ☆「共に生きる」の質を高めたい。「共笑」という言葉の意味が素敵だな、と感じました。
- ☆「違う」という言葉が、自分にとって非常に心地のよい言葉になっていることに改めて気づきました。
- ☆(オンライン講演になって)にしゃんたさんが寂しかったように、画面のこちら側も寂しかったですww 心置きなく出会える、ハグだって出来る日常が戻ってくる日が待ち遠しいです。

女性のための再就職応援講座 (2回講座) ①12/16 ②12/23

①ワークライフバランス

～仕事と家庭の両立を考える～

講師：相神ゆいさん(キャリアコンサルタント・神戸ひと親家庭等就業相談員・大学非常勤講師)

ワークライフバランスとは、仕事と生活の調和。でも、両立は難しい、経済的に自立できない、仕事に追われ心身が疲労・・・どうすればいい？

講座では、輝く未来をイメージし、自分らしい生き方を手に入れるポイントを学びました。



【参加者の声】

- ☆現状にすごく悩んでいたけど、ここ数年は人生の中でごく一部だと感じた。まだ、新しい事も始められると思った。
- ☆リフレーミングの考え方が印象に残った。
- ☆完璧を求めない。今している事に自信がつかました。

②自己分析とキャリアデザイン

～自分自身を見つめ直し、強みを見つける～

講師：中村咲耶さん(キャリアコンサルタント)

働きたい！でも自分はどんな仕事が向いているのだろう？私の強みって何だろう？

講座では、ワークをおこないながら、誰よりもよく知っているはずの「自分」について、時間をかけてゆっくりじっくり考えました。



【参加者の声】

- ☆母親として専念していた時期も、考え次第で強みになると学ぶことが出来、心が軽くなりました。
- ☆プラスの言葉で自分を埋めていくというお話は、とても良い話だと思いました。
- ☆ワークが、今後の自分の進む方向を考えるきっかけになりました。

パパのための講座 12/19

「父子でワイルド遊び
～子どもにもてる3つの魔法～」

講師：和田のいあきさん(マジックパパ代表)



子どもと仲よくなりたい。どう遊べばいい？そんなパパが、「繰り返す・感情を見せる・リアクション」という、もっと子どもと仲良くなれる「3つの魔法+α」を学びました。



【参加者の声】

- ☆遊びと学びのバランスが素晴らしかったです。
- ☆楽しいのが一番でした。他の人たちと触れ合う機会がないので良かったです。
- ☆一緒に遊ぶ方法や目的がわかって非常に良かった。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ講座 3/23

「私の身体と向き合う
女性のこころと身体のことを考える」

講師：原田 薫さん(ウイメンズセンター大阪 代表)

女性のからだの仕組みやホルモンの働きを知り、女性のライフステージのあらゆる場面での身体と心の変化について、また「性と生殖に関する女性の人権」の歴史を学びました。



【参加者の声】

- ☆自分の身体のことを何も知らなかった。
- ☆自分の身体をいたわり大切にしなければいけないと思いました。
- ☆「性教育は人権教育」ということ。
- ☆更年期症状後のことも取り上げてほしい。

無心になって紙を折る ゆる活講座 ①リース作り 12/7 ②くねくねあおむし作り 1/27

折り紙を集中して折ることで、脳の活性化を促しストレス解消になると言われています。

今年度は、ゆる活第1弾で8枚の折り紙を組み合わせるリース作り、第2弾ではにんじんサロン登録グループの「絵本の会ぼっかぼか」さんを講師に迎えてあおむし作りをおこない、無心になる時間を持ちました。



講座の最後にあおむしの絵本を読んでもらいました。

サロン手作り講座 ①パクパクサンタ 12/18 ②フェルトバッグ 2/18

パクパクサンタ

今しかできない子育てを楽しもう！子どもといっしょに作って遊べるサンタのパペット作りました。



フェルトバッグ

フェルト布を切って結んで編んで・・・かわいいバッグができました！
講師：榎原恵子さん

